



全 崎 私 幼

第 121 号

令和元年10月10日

From

教職員中央大会 & 幼児教育フォーラム

第三十三回(公社)全埼玉私立幼稚園連合会教職員中央大会&幼児教育フォーラムが、八月二十三日(金)埼玉会館大ホールにて開催された。「家庭・地域・幼稚園 良質な教育環境の創造を目指して」健全な次世代の育成のための良質な環境を創造しよう」を大会テーマとし、全会員園より九百名の教職員が参加した。

第一部教職員中央大会は、武藤ちよ子副会長による司会のもと、土屋功一副会長の「開会のことば」に始まり、「国歌」はばたけ小さないのち」の斉唱の後、四ツ釜雅彦会長よりあいさつがあった。「昨今、見通しのきかない不安定な社会、変化が目まぐるしい社会になっています。そこをどうやって生きていこうかと考えるには、発想力が必要であり、そこで私たち保育に関わる者は、こうやりたいと思う子どもたちの力を保証してあげることが大切になります。日々の保育を保育者の資質向上システムP・D・C・Aサイクル等にあてはめながら振り返り、保育者としての経験を積んで、皆で力を合わせて保育に向かい合っていきたいと思います。」

平原隆秀名誉会長からは「小さい頃にしっかりと愛情を込めて育った

子どもと、そうでない子どもとは大きく違って違いが出てきます。子どもたちは家族の愛・大人の愛をしつかり受け止めて、いつでも見守ってもらえる安心感があれば、将来何があっても乗り越える力が養われます。子どもたちにとって毎日楽しく過ごせる所が幼稚園であります。先生たちの熱い気持ちは子どもたちにも、保護者にも伝わります。愛情溢れる、信頼される先生でいてください。子どもたちの成長のためにたいがいがんばりましょう」とのあいさつがあった。

永年勤続者表彰では、十五年表彰者六十二名、十年表彰者百十四名、五年表彰者三百四十二名への表彰を行い、代表として染谷幼稚園小山涼子先生が謝辞を述べた。

来賓として埼玉県知事上田清司様(代理埼玉県総務部長北島通次様)、県議会議長神尾高善様、全埼玉私立幼稚園PTA連合会顧問金重光江様、が列席され、知事及び議長からは、幼児教育の重要性と私立幼稚園教職員の努力への感謝が表され、できる限り支援していくとの祝辞をいただいた。さいたま市長清水勇人様からの祝電披露の後、小澤尚久副会長より大会宣言がなされた。「幼稚園賛

CONTENTS

- P1 教職員中央大会& 幼児教育フォーラム
- P2~P3 幼児教育フォーラム
- P3 永年勤続表彰
- P4 夏の研修会・委員会
- P5 新採研 夏季宿泊研修
- P6 令和元年度 下期事業計画
- P7 ティータイム
- P8 彩の国 幼稚園めぐり

歌」の斉唱があり、菊地 伸副会長による「閉会のことば」で第一部が終了した。

第二部の幼児教育フォーラムは「幼児期から育む自尊感情」と題して、日本ウェルネススポーツ大学教授近藤 卓先生にご講演いただいた。午後は、音楽の広場Ⅰ、音楽の広場Ⅱにおいて、さまざまな演奏者により、多彩な音楽が披露された。

最後には会場全員で「今日の日はさようなら」を斉唱し、菊地 伸副会長の「閉会のことば」にて全日程が終了した。

